

平成27年度 大鹿村行政評価委員会 意見書

施策の方向性 A：現状で維持 B：拡大で継続 C：縮小で継続 D：見直し E：廃止 事業とコスト面で評価

No.	施策番号	担当課	事業名	意見等	評価委員					
					施策の方向性					
					A	B	C	D	E	不明
1	1-1-1	総務課	みんな若者定住対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 若者の定住にばかりとらわれている。移住者が“働く”ということ意識しているかの見極めが必要 もっと支援員の活動の周知をすべき。自治会の草刈の支援など活動を広げて。 	9	1	0	0	0	0
2			空き家情報提供事業		10	0	0	0	0	0
3	1-1-2	総務課	空き家改修費補助事業	<ul style="list-style-type: none"> 空家を借りたいが家主の片付けの手間等で借りることができないという話がある 	9	0	0	0	0	1
4	1-1-3	総務課	大鹿サポーター制度	<ul style="list-style-type: none"> 続けるべきだが、運用等の研究が必要。エコツアー（植樹・草刈等）等やってみたらどうか 	5	1	1	2	0	1
5			地域おこし協力隊事業	<ul style="list-style-type: none"> 目的を考える 協力隊の活動について、隊員任せでなく、村民が希望している活動方針を、村として協力隊員と話し合うことが必要ではないか。 3年で任期が終わるが、定住する希望がある場合、生活するための資金を交付できないか。 誰でも良いというわけにもいかないもので、しっかり選考して、適任者がいなければ採用無しでも仕方ない。 	6	2	1	1	0	0
6	1-2-1	住民税務課	若者向け住宅・宅地の整備	<ul style="list-style-type: none"> 視点を変えて考えるべき。カラマツの家を建て、農地付500千円（年額）くらいで貸し出し、流動人口を増す。 建設を業者任せにせず、村内の大工さんの技能習得支援と連動させる等多面的な展開は考えられないか。 	10	0	0	0	0	0
7	1-2-2	住民税務課	長期的な視点に立った計画的な修繕（住宅）	<ul style="list-style-type: none"> 新たな事業設定を 	9	0	0	1	0	0
8	1-2-3	総務課	村中心部の定住環境向上ビジョンづくり	<ul style="list-style-type: none"> 具体像が見えない。著名な建築家等、専門家にも参加してもらおう等したらどうか。 	4	3	0	3	0	0

No.	施策番号	担当課	事業名	意見等	施策の方向性					
					A	B	C	D	E	不明
9	1-2-3	住民税務課	村外通勤者通勤費補助事業	・年齢の再検討も必要ではないか。あるいはもっとPRを。	10	0	0	0	0	0
10	1-3-1	保健福祉課	結婚相談事業	・愛ネットの活動状況の広報をするなどPRを ・登録の意欲を高める仕掛けはできないか。	6	2	0	2	0	0
11	1-3-2	保健福祉課	妊婦健診		9	1	0	0	0	0
12			乳・幼児健診		9	1	0	0	0	0
13	1-3-3	保健福祉課	子育て支援事業	・現状のサービスへの満足度や子育てプラザ、児童館等の新設へのニーズ等の意識調査をしてみたらどうか。	9	1	0	0	0	0
14	1-3-4	保健福祉課	生活相談事業		9	1	0	0	0	0
15	1-4-1	教育委員会	小学校学級数減対策事業		9	1	0	0	0	0
16			新学習指導要領対応事業		9	1	0	0	0	0
17	1-4-2	教育委員会	郷土を愛する教育の充実	・内容が理解できない	8	1	0	1	0	0
18	1-4-3	教育委員会	教育用コンピュータ整備事業	・利用度、学習内容等中身の把握もすべき	9	1	0	0	0	0
19			スクールバス更新事業	事業終了	1	0	0	0	0	0
20	1-4-4	教育委員会	教員用住宅の確保	・住宅を借りても生活していない現状があると聞く。一般住宅とし、教員で必要な場合はその都度斡旋する。 ・しっかり方針を立ててもらいたい。	5	1	0	3	0	1
21	1-4-5	教育委員会	地域に開かれた学校づくり	・村民への情報公開も定期的に。 ・中学生が、村や観光協会等のジビエ料理の取組について全く知らないなど、交流しているようでしてないようにも見受けられる。	6	3	0	1	0	0

No.	施策番号	担当課	事業名	意見等	施策の方向性					
					A	B	C	D	E	不明
22	1-4-6	教育委員会	遠距離通学費補助		10	0	0	0	0	0
23	1-4-7	教育委員会	山村留学事業	<ul style="list-style-type: none"> ・リニアの問題があるので見直すべき ・家族ごと受け入れる山村留学に積極的な推進を期待する ・家庭の受け入れ体制の整備はできているか。 ・リスクを回避してばかりでは効果も低いと思う。 	3	4	0	3	0	0
24		産業建設課	短期滞在型農山村留学事業	休止	0	0	0	0	0	0
25	1-5-1	産業建設課	就労の場への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・各団体の人達が高齢化して活動ができなくなる心配あり ・他の事業体等へも手を広げられないか。 ・若い人の募集も積極的に。 	3	6	0	0	0	1
26	1-6-1	教育委員会	大鹿村SC推進事業		7	1	0	0	0	2
27	1-6-3	教育委員会	大鹿「村の学校」協力隊事業	・A評価でもいいと思う	5	5	0	0	0	0
28	1-6-4	教育委員会	図書室充実事業	・村営施設に対する総合的なビジョンが必要。(学校・保育所・児童館等)	6	1	1	2	0	0
29	2-1-1	産業建設課	森林造成事業	・数値目標の見直しを	7	0	1	2	0	0
30			私有林整備事業		10	0	0	0	0	0
31	2-1-2	産業建設課	林業体験活動事業	・大西公園の森づくりに関わってもらおう等、やり方を見直して継続を。	5	1	2	1	0	1
32	2-1-3	産業建設課	林業技術者育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・技術者を多く育成していただきたい ・募集して職員化する ・募集方法等見直しながら継続を 	6	2	0	2	0	0
33	2-2-1	住税・産建	河川愛護活動	<ul style="list-style-type: none"> ・春の草刈りの日程を検討してほしい。 ・高齢化への対応と日程変更、区分けの見直しを 	9	0	0	1	0	0

No.	施策番号	担当課	事業名	意見等	施策の方向性					
					A	B	C	D	E	不明
34	2-2-2	総務課	美しい村づくり条例	・河川だけでなく、内容の見直しを。	7	1	0	2	0	0
35	2-3-1	総務課	美しい村づくりの推進	・参加人数への支援より実費負担的な支援の方が良いのでは。	10	0	0	0	0	0
36			自治会活動支援交付金事業	・不必要。空き家の取り壊し等、他の事業の財源に充ててほしい ・商品券では期間が短く、活用しにくい面がある	8	0	0	1	1	0
37			屋根塗り替え事業	・いろいろな色でもいいのではないか。	9	0	1	0	0	0
38			アダプトシステムによる花いっぱい運動	・他の事業との住み分け等の検討を	8	1	0	1	0	0
39	2-3-2	産業建設課	里山整備事業	・実績があげられる工夫を	8	1	0	1	0	0
40	2-3-3	産業建設課	秋葉古道活用事業	・しっかりした古道が残っておらず、継ぎはぎ状の整備となっている。村でも現状を把握し、安全性等の確認を。	8	0	1	1	0	0
41	2-3-4	住民税務課	空き家対策事業	・取り壊した後の敷地の再利用等、地主と相談した上で推進したほうが良い。	8	2	0	0	0	0
42	2-3-6	住民税務課	環境パトロールの実施		10	0	0	0	0	0
43	2-4-1	住民税務課	家庭用太陽光発電システム設置補助事業	・ニーズは減少すると思う。	10	0	0	0	0	0
44	2-5-1	教育委員会	歌舞伎後継者育成事業	・定期公演等の役者の皆さんにも高額でなくとも日当を支給すべき	6	3	0	1	0	0
45			文化施設整備事業	休止	0	0	0	0	0	0
46	2-5-2	教育委員会	大鹿村民俗芸能記録保存事業	・各自治会で祭りや行事が行われている。積極的に調査をして、後世に記録や祭りを残す活動が必要 ・もっと他の人を上手く使った方が良い。	7	0	1	2	0	0

No.	施策番号	担当課	事業名	意見等	施策の方向性					
					A	B	C	D	E	不明
47	2-5-3	教育委員会	文化財周辺環境整備事業	休止	0	0	0	0	0	0
48	2-5-4	教育委員会	ろくべん館活用事業	<ul style="list-style-type: none"> ・一般的に考えられない休館がある ・映像の利用などは村民に広く周知を。 ・博物館と併せ、エコ・ジオパーク、南アルプス登山の拠点として機能できるよう整備できないか。 	7	0	1	2	0	0
49	2-5-5	教育委員会	ジオパーク普及活用事業	<ul style="list-style-type: none"> ・要請したガイドの活用等、しっかりしたビジョンが必要。 ・ガイドになることのメリットを明示したらどうか。 	8	0	2	0	0	0
50	2-6-1	産業建設課	野生鳥獣対策事業		5	4	0	0	0	1
51			鳥獣被害防止施設設置補助		6	3	0	0	0	1
52	2-6-2	産業建設課	有害鳥獣駆除事業 ジビエ料理活用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・「ジビエ」をどうしたいのかを考え直す。現実を直視すべき。ジビエ料理の材料が入らない。 ・県の補助制度の村内の鹿肉のストックが枯渇するなど、おかしな状況も出ているので、村も良く把握してほしい。 	5	2	1	1	0	1
53	3-1-1	保健福祉課	健康診査・保健指導事業		9	0	0	0	0	1
54			がん検診等推進事業 予防接種事業	<ul style="list-style-type: none"> ・日本は外国に比べて健診率が低いので推進すること。 ・受診率と目標値に開きがある。 	6	3	0	0	0	1
55	3-1-2	保健福祉課	地域健康づくりの推進		8	0	0	1	0	1
56	3-1-3	保健福祉課	健康学習の推進		9	0	0	0	0	1
57	3-1-4	保健福祉課	地域医療体制の充実 救急体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・救急時にもっとドクターヘリを活用すべき 	8	1	0	0	0	1
58	3-2-1	保健福祉課	介護保険事業	<ul style="list-style-type: none"> ・認定者数を目標値にするのはどうか。 	4	4	0	1	0	1

No.	施策番号	担当課	事業名	意見等	施策の方向性					
					A	B	C	D	E	不明
59	3-2-2	保健福祉課	介護予防事業		7	2	0	0	0	1
60	3-2-3	保健福祉課	障がい者福祉サービス事業 障がい者相談事業		9	0	0	0	0	1
61	3-2-4	保健福祉課	安心サポート事業	・目標値を対象者へのカバー率(%)に変更したほうが良いのではないかと。	6	2	0	1	0	1
62			配食サービス事業	・今後の体制を充実する(村主導または給食のように) ・目標値を対象者へのカバー率に変更したほうが良いのではないかと。	6	3	0	0	0	1
63			高齢者交流サロン事業	・回数は増やせないかと。	6	1	1	1	0	1
64			緊急通報装置設置事業		9	0	0	0	0	1
65	3-2-5	保健福祉課	生活支援ハウス 高齢者住宅	・管理人の問題。重要	8	1	0	0	0	1
66	3-2-6	保健福祉課	成年後見制度事業	・準備であるという認識でなく、力を入れていく	8	1	0	0	0	1
67	3-3-1	産業建設課	関係機関への提言要望 (治山・治水)	・要望を繰り返すことが効果があるので継続を	8	1	0	0	0	1
68	3-3-2	総務課	地域防災計画等の見直し		8	1	0	0	0	1
69			防災施設の整備	・目標値を定数でなく、要望への対処率(%)に変更したらどうか。	7	0	0	2	0	1
70			防火水槽の修繕	・防火水槽の周囲の整備 ・目標値を定数でなく、要望への対処率に変更したらどうか。	6	1	2	0	0	1
71			防災システム作成業務		9	0	0	0	0	1

No.	施策番号	担当課	事業名	意見等	施策の方向性					
					A	B	C	D	E	不明
72	3-3-3	総務課	情報収集・伝達機能の充実	事業終了	0	0	0	0	0	0
73	3-3-4	総務課	消防団組織の維持・拡充		9	0	0	0	0	1
74			消防団員の処遇改善 (商品券配布)		8	1	0	0	0	1
75			資機材等の整備		8	1	0	0	0	1
76			自主防災組織への支援	・消火器容器の耐用年数が短いので、新規購入にも補助をすべき。	7	2	0	0	0	1
77	3-3-5	産業建設課	交通安全対策		9	0	0	0	0	1
78	3-3-6	総務課	防犯体制の充実		7	2	0	0	0	1
79			防犯灯の整備	・防犯カメラの設置について、何かあった時のため、村民の理解を得ながら設置をお願いしたい。 ・防犯カメラ運用の検討は早くした方が良い。	4	3	2	0	0	1
80	3-4-1	産業建設課	水道の安定供給		7	2	0	0	0	1
81	3-4-2	住民税務課	合併処理浄化槽の普及		7	1	1	0	0	1
82			法定検査受検率の向上		8	1	0	0	0	1
83	3-4-3	住民税務課	廃棄物の計画的な収集		9	0	0	0	0	1
84	3-4-5	住民税務課	一般廃棄物、産業廃棄物等の不法投棄の監視		8	1	0	0	0	1

No.	施策番号	担当課	事業名	意見等	施策の方向性					
					A	B	C	D	E	不明
85	3-5-1	産業建設課	関係機関への提言要望 (国道・県道)	<ul style="list-style-type: none"> ・松川インター大鹿線の各トンネル内の照明が暗い。安心・安全に通行できるよう、関係機関へ要望してほしい。 ・村議会の働きが分からない。提言要望が的外れではないか。 ・リニアの発生土運搬に合わせ、両路線の改良を強く促進。 ・住民や、経済・産業団体も加わって連携しながら活動したほうが良い。 	4	5	0	0	0	1
86	3-5-2	産業建設課	村道等改良維持管理事業		8	1	0	0	0	1
87	3-6-1	総務課	廃止路線代替バス運行事業	・村内を走るバスを考える（予約制等）	6	3	0	0	0	1
88	3-6-2	保健福祉課	有償運送事業支援		8	1	0	0	0	1
89			患者輸送車運行		8	1	0	0	0	1
90	3-6-3	総務課	情報発信（中央新幹線）		7	2	0	0	0	1
91	4-1-1	産業建設課	大鹿村林産資源活用研究会	・活用の方法、PR等研究を。	4	2	1	1	0	1
92			木工体験施設整備事業	休止	0	0	0	0	0	0
93	4-1-2	産業建設課	再生可能エネルギー施設研究事業	休止	0	0	0	0	0	0
94	4-2-1	産業建設課	地産地消・こだわり直販の拡大支援	<ul style="list-style-type: none"> ・村民及び団体等の意識改革が必要 ・直販体制についての検討。 ・総合戦略策定のなかでも多く意見が出ている。重点的課題。 	3	2	1	2	0	2
95	4-2-2	産業建設課	特産農産物生産振興	<ul style="list-style-type: none"> ・村民及び団体等の意識改革が必要 ・見直して継続すべき ・大鹿ならではの農産物として、「小柿」づくりはどうか。 ・村内の利用促進など、よく考える必要がある。 	5	2	1	1	0	1

No.	施策番号	担当課	事業名	意見等	施策の方向性					
					A	B	C	D	E	不明
96	4-2-4	産業建設課	援農サポーター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・村民及び団体等の意識改革が必要 ・見直して継続すべき ・モデル的に実績をつくり、口コミ等で利用者を募るなどの工夫を 	4	1	1	3	0	1
97	4-3-1	産業建設課	事業体の創出事業	<ul style="list-style-type: none"> ・村民及び団体等の意識改革が必要 ・早急に集めることが必要 ・各団体同士の自主的な検討を 	6	0	0	2	1	1
98	4-3-2	産業建設課	地場産業振興事業	<ul style="list-style-type: none"> ・村民及び団体等の意識改革が必要 ・各団体同士の自主的な検討を 	5	0	2	2	0	1
99	4-3-4	産業建設課	商工業振興支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・村民及び団体等の意識改革が必要 ・商品券の見直し ・商工業の今後について、各団体が自主的に検討を。 	6	2	0	1	0	1
100	4-4-2	産業建設課	体験型観光推進事業		5	1	1	2	0	1
101	4-4-3	産業建設課	観光情報提供事業	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報が見つかりにくいとの評価あり。内容の見直しが必要。 	8	0	0	1	0	1
102	4-4-4	産業建設課	観光関連施設整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・古い案内標識を外す 	9	0	0	0	0	1
103	5-1-1	総務課	行政情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページについて、更新が頻繁なところとそうでないところがある。 	8	0	0	1	0	1
104	5-1-2	総務課	自治懇談会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・実績値は6月と8月の2回では？全会場分参入するならば目標値もそのように設定すべき 	9	0	0	0	0	1
105	5-1-3	総務課	地域づくり研究団体への支援		8	0	0	0	0	2
106	5-2-1	総務課	組織・機構の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・事業として設定する必要があるか。 	5	1	0	1	1	2
107			事務・事業の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・事業として設定する必要があるか。 ・一度も見直しをしていないのはいかがなものか。 	8	0	0	0	1	1
108			定員管理等の適正化		9	0	0	0	0	0

No.	施策番号	担当課	事業名	意見等	施策の方向性					
					A	B	C	D	E	不明
109	5-2-2	総務課	職員研修		8	1	0	0	0	1
110	5-2-3	総務課	財政の健全化	<ul style="list-style-type: none"> ・数字にあまりこだわりすぎず、必要な事業は積極的に。 ・財政規模の維持も重要。 	9	0	0	0	0	1
111	5-2-4	総務課	広域行政の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・数値目標もなく、やって当たり前の事もあるので、事業評価の対象としてはいかなものか。 	7	1	0	0	1	1
112	5-2-5	総務課	美しい村との連携		9	0	0	0	0	1